事業所名　夢門塾ゆうゆう高木

支援プログラム

作成日　令和７ 年　1 月　10 日

法人（事業所）理念		人を心でケアし人と人をつなぎ人を支えていく～人生を生き抜く力を育てる～
支援方針		運動カリキュラム・学習カリキュラム・生活カリキュラムを通して子どもたちが健全な精神を育み、やる気や自信、集中力、達成感など自ら成長する支援を行います
営業時間		学校営業日　１０：００～１９：００　学校休業日　8:30～17:30　送迎実施の有無　あり
		支　援　内　容
本人支援	健康・生活 （生活カリキュラム）	○来所時の検温の実施とお子様の日頃の様子の把握・情報共有、手洗いうがいの習慣化等で健康の維持と心身の異変に気づける観察 ○食事・排泄・衣服の着脱・身の回りを清潔にすることや整理整頓する生活で必要なスキルの習得 ○環境を整える(構造化)ことやお子様の状態に合わせた支援
本人支援	運動・感覚 （運動カリキュラム）	○室内外の運動活動、遊びを通して、体力の維持・向上や姿勢保持に必要な体幹強化、様々な感覚を刺激できる活動の設定 ○個別作業や制作活動等での指先の運動 ○感覚過敏・感覚鈍麻を踏まえ、環境整備や配慮
本人支援	認知・行動 （学習・生活カリキュラム）	○始まりの会での日付の提示、活動中の数字提示等で数の概念の習得　○お子様の特性に合わせ色や形の違いの判別する活動 ○運動等でのルールを視覚的、聴覚的に伝達し行動できる活動の設定 ○SST(ソーシャルスキルトレーニング)で状況の把握から行動の判断ができるトレーニング ○夢門塾での生活の中で、スケジュールや時間の管理、行動ができるような支援
本人支援	言語・コミュニケーション （生活・学習・運動カリキュラム）	○集団生活の中で、自分の気持ちや考えを言葉にすることや、相手の意図を理解することをサポートし、楽しく友達と関わることができる支援 ○特性に合わせて本人なりのコミュニケーション力（手話・身振り手振り・指差し・クレーン行動・サイン等）が向上するよう、関わりを経験できる機会を提供
本人支援	人間関係・社会性 （生活・運動カリキュラム）	○集団生活の中で、相手の意図を理解したり思いを受け止める経験、相手との折り合いを付けることができるような支援 ○運動・遊びを通してチームで役割を決め行うこと、手順やルールを理解して集団活動に参加することのできる援助 ○一人遊びが多いお子さんが友達や小集団に関わることができるよう働きかけ、経験を積み重ねることができるような機会の提供
家族支援		・保護者との連携や情報共有を行いながら信頼関係を築き、家族からの相談、家庭生活の安定で困難さ等に対し、助言等を行い共に課題解決に向けて家族支援を行います。
移行支援		・ライフステージの切り替えを見据えた将来的な以降に向けた準備(進級、進学、サービスの切り替え等)や学校、放課後児童クラブ等との連携。関係機関や移行先への情報提供や交流などの移行支援を行います。
地域支援・地域連携		・お子様やご家族に関わる機関と切れ目のない支援が行えるよう連携していきます。また、必要時にはケース会議の要請や開催し、統一した支援を行います。
職員の質の向上		・１か月に１回以上（８月は除く）の職員向け研修（障がい特性について・虐待防止・身体拘束適正化・福祉サービスについて等）を実施。
主な行事等		様々な運動プログラム・季節ごとの制作やクッキング・外出行事・公共交通機関や公共施設の利用・お買い物体験・夏祭りイベント・ハロウィンイベント・クリスマスイベント・高木1・2・3組合同運動会等